

令和2年6月12日

保護者様

大阪市立田辺中学校

校長 平野常弘

フェイスシールドの配布について

大阪市の小中学校に教育委員会から児童生徒用のフェイスシールドが支給されました。本校にも届きましたので、本日から順次配布いたします。

下の活用方法や諸注意をご理解いただき、飛沫感染防止の観点から感染拡大のリスクを低減させるひとつの方策として活用していきたいと考えております。

【活用方法】

- ・基本的に感染予防に役立つものですので、生徒が主に授業中に着用します。普通授業では強制はしませんので、自分の体調などを考えて着用してください。休み時間や給食時間も同様です。しかし、話し合いやグループ活動などでは指示をしますので、着用してもらいます。また、休み時間や給食時間は状況をみて着用の指示を出すこともあります。
- ・フェイスシールド着用する際もマスクの着用を基本とします。フェイスシールドは自分を守るもの、マスクは人を守るものという意識をお願いします。
- ・ほかの人のものと間違えないように、わかりやすいところに名前を書いてもらいます。

【諸注意】

- ・フェイスシールド装着時は、視野が狭くなること等から登下校時を含めた屋外での使用は禁止します。
- ・毎日、家に持って帰り簡単に洗ってください。教室に置いたままにしておくと、万が一のウイルス付着や消毒作業時に薬品がかかることも考えられます。(袋等はご家庭で用意してください。)
- ・フェイスシールドは材質的に燃えやすいので、火や熱を発するものの近くでは使わないでください。